



# こんにちは ひぐち英明

297号 2016年8月28日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341  
左京生活相談所 Tel781-6622

ホームページ：

## 花背・角子橋横の路肩をやっと改修へ 10月後半に工事着手



花背大布施町の角子橋横の路肩が、3年前の豪雨の際に崩れたままになっていました。今でも、道路幅

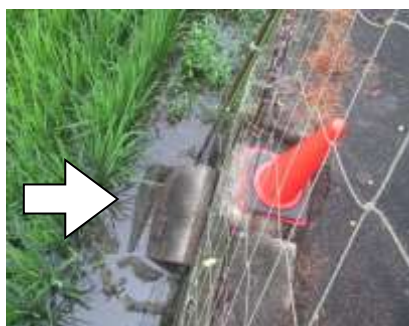
の1/3ほどが使用できません。今年度、やっと予算が付き、10月後半から改修工事が始まる予定です。



修学院西沮沢町の道路の路肩が一部崩れ、「危ない」と相談が

## 修学院の道路路肩

ありました。土木事務所に連絡し、補修をいただきました。



上高野尾保地町の御旅所横の道路で、「L型側溝1枚が外れ、田んぼに落ち

## 上高野のL型側溝

ちてしまっている」と相談を受けました。こちらにも土木事務所に連絡し、補修していただきました。

公契約条例の先駆的な取り組みの調査ということで、神奈川県相模原市を視察してきました。

公共事業の現場で働く労働者の最低賃金額を市が定め、その額以上を支払うことを入札の参加条件にしました。その後、入札参加事業者から「対象の事業（工事）で3

市が行ったアンケートでは、8割〜9割の事業者が「労働意欲の向上、事業の質の向上、賃金上昇など成果があった」と答えており、

事業者と労働者の反応はとてもいいとのこと。京都市は昨年、似たような名前の「公契約基本条例」をつくりま

したが、現場労働者の最低賃金を定める条項（賃金条項）がないため、賃上げや労働条件の改善には不十分な条項となっています。



視察先であいさつ



今回の視察では、他にも浜松市で再生可能エネルギーの取り組み、静岡市で防災訓練の取り組み、横浜市で子どもの貧困調査の取り組み、松本市でスポーツ振興の取り組みについて調査してきました

億円以上、委託で1千万円以上をもっと広げて欲しい」との要望が出され、3年後の2015年に、対象事業の範囲を拡大（工事費1億円以上、委託で500万円以上）したも

## 相模原市・公契約条例の賃金条項 事業者アンケートで「成果」ありの回答

## 写真トピックス



←ふるさと森都市フェスティバル

八瀬で行われた京建労大原分会の住宅デー↓



←上高野タヤけふれあいコンサート

## ひぐち英明.com ホッと・コム

次女（小学6年生）は、昨年から個人の方がされているダンス教室に通っています。先日、その発表会がありました。ある曲の中で、次女が寝坊する、というシーンがあるのですが、練習の時には先生から、表情になかなかOKができませんでした。

ところが、本番ではとてもいい演技。どうしていい表情をつくれるようになったか聞くと、「この前、本当に寝坊をしてめっちゃ焦ってん。その後は、ダンスの練習の時にその時の気持ちを思い出そうよ」としたら、先生からもOKが出た」とのこと。転んでもただでは起きない次女の本領発揮です。

さて、市長がやっと市内高速道路の未着工路線の計画廃止を明言しました。ムダな大型事業の典型例ということで、市民の批判が大きく広がり、前々回の市長選挙の際に「廃止の方向」と口にしてたものの、何年も具体化を先延ばしにしてきたものです。市民の運動と共産党の議会論戦が計画廃止に追い込んだことは大きな成果です。

しかし、市長は転んでもただでは起きないつもりで、今度、堀川通の地下に五条から十条まで、トンネル道路をつくる計画を打ち出し、国への予算要望まですでに行いました。何千億円かかるかわからないような大型事業を、なんの検証もなしに、まして市民の合意もありませんまま打ち出すなど絶対に許せません。